

沖縄鉄軌道導入プロジェクト



沖縄に必要な鉄軌道と 駅まちづくり

沖縄に鉄軌道が導入されると？

鉄軌道はただの移動手段ではなく、駅ができることによる周辺地域の活性化、交通渋滞解消、交流人口増加など、様々な効果が期待できる。

国内での将来的な駅整備の方向性(全国の先進事例、都市型、郊外型、観光型)を交えてご紹介。

第2部では、中・高校生が鉄軌道のあるまちづくりについて学んだことを発表、また、将来の駅整備について意見交換を行う。

地域の
活性化

交通渋滞
解消

交流人口
増加

定員
150名
参加無料

2023.12.17日 14:00-16:10(開場13:30)

会場 沖縄コンベンションセンター-会議棟B・会議場B1
〒901-2224 沖縄県宜野湾市真志喜 4-3-1

事前
お申込みは
こちらから



第1部

基調講演

テーマ

これからの駅まちづくりに 求められるもの



東京工業大学
名誉教授 中井 検裕氏

プロフィール
1986年東京工業大学大学院理工学研究科博士課程満期退学。
London School of Economics and Political Science研究
助手、東京大学助手、東京工業大学助教授などを経て2002年
より東京工業大学教授。同大学 環境・社会理工学院長
(2018-2021)。博士(工学)。専門は都市計画。主な著書に「都
市計画の構造転換」(共著、日本都市計画学会編、鹿島出版会
2021年)、『復興・陸前高田:ゼロからのまちづくり』(共著、鹿島
出版会2022年)など。

第2部

沖縄県内中・高校生 各チームによる成果発表

発表 題名 神戸市における移動体験報告

コーディネーター: 琉球大学工学部 神谷 大介 准教授
意見交換: 東京工業大学 中井 検裕 名誉教授

都市チーム

空防チーム

復興チーム

それぞれの体験を報告!!



琉球大学工学部工学科
社会基盤デザインコース
准教授 神谷 大介氏
プロフィール

2003(平成15)年、琉球大学に着任。島嶼防災研究センター、
工学部附属地域創生研究センター-社会システム研究部門長、を併任する。
専門は土木・防災・環境計画。

中・高校生の提案
アイデアに対して
意見交換も実施!



イベントについてのお問合せ 〒900-0005 沖縄県那覇市天久2-7-7 沖縄広告
TEL.098-860-0055/FAX.098-860-4455
※会場の空席状況により当日受付もごさいます。

鉄軌道についてのお問合せ 〒900-8570 沖縄県那覇市泉崎1-2-2 沖縄県企画部交通政策課
TEL.098-866-2045/FAX.098-866-2448

